

# 富士宮市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定のための ～介護保険に関するアンケート～

日頃から市政にご協力いただきありがとうございます。

さて、富士宮市では、現在、令和9年4月から令和12年3月までの3年間を対象とした「第11次富士宮市高齢者福祉計画・第10期富士宮市介護保険事業計画」の策定作業を進めています。

そこで、この計画を策定するための資料として、市内の介護保険事業者を対象に「介護保険事業」などに関する皆様のお考えやご意見を伺うアンケートを実施します。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではありますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご記入いただいた内容については統計的に集計し、調査の目的以外に使用することはございません。

令和8年1月

富士宮市長 須藤秀忠

## 回答に当たってのお願い

1. 封筒の宛名に記載されている事業所またはサービス種別ごとにお答えください。
2. あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただいたりするものがあります。また、質問によって回答数を「1つ」あるいは「あてはまるものすべて」などと指定していますので、質問文をよく読んでお答えください。
3. 調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、1月26日(月)までに投函してください。
4. この調査に関するご質問やお問合せは、下記にお願いします。

### 【お問合せ先】

担 当：富士宮市 保健福祉部 高齢介護支援課 介護保険係

電 話：0544-22-1141

## アンケート留意事項について

1. **問1**のサービス種類欄については、次の番号とサービス名でご回答ください。

※特定施設入居者生活介護の指定を受けていない居住系サービス事業所（住宅型有料老人ホーム、軽費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅）は、「25」を選択し、サービス名に事業所の種類を記載してください。

番号	サービス種類名	番号	サービス種類
1	訪問介護	14	認知症対応型通所介護
2	訪問入浴介護	15	小規模多機能型居宅介護
3	訪問看護	16	認知症対応型共同生活介護
4	訪問リハビリテーション	17	地域密着型特定施設入居者生活介護
5	居宅療養管理指導	18	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
6	通所介護	19	看護小規模多機能型居宅介護
7	通所リハビリテーション	20	介護老人福祉施設
8	短期入所生活介護	21	介護老人保健施設
9	短期入所療養介護	22	介護医療院
10	特定施設入居者生活介護	23	居宅介護支援
11	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	24	介護予防支援
12	夜間対応型訪問介護	25	介護保険サービス以外の高齢者向け事業
13	地域密着型通所介護		

2. **問15**から**問19**は、施設・居住系サービス事業者のみお答えください。

※施設・居住系サービスとは、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、軽費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅）の各サービス事業者を指します。

特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホーム等については**問14**で質問は終了です。

●貴事業所についておたずねします。

※封筒の宛名に記載されている事業所またはサービス種別ごとにお答えください。

問1 貴事業所についてお答えください。

法人種別 (○は1つ)	1. 社会福祉法人 3. 株式会社・有限会社 5. 組合	2. 医療法人(社団・財団) 4. NPO法人 6. その他( )
法人名称		
事業所名称		
事業所所在地		
サービス種類	番号	サービス名

問2 貴事業所のサービス利用人数についてお答えください(令和8年1月1日時点)。

利用定員(設定がある場合)	人
利用者数(実人数)	人
利用者数のうち、他市民の利用者数	人

問3 新規のサービス依頼があった場合にどの程度対応(提供)できる体制にありますか。  
(○は1つ)

1. 提供できる体制にない	2. 5件未満なら対応できる
3. 5~10件程度なら対応できる	4. 11~20件程度なら対応できる
5. 21件以上でも対応できる	6. わからない

問4 昨年度の収支の状況はいかがですか。(○は1つ)

1. 黒字	2. おおむね収支均衡
3. 赤字	4. わからない

問5 昨年度の収支は、当初見込んだものと比較してどのような状況ですか。(○は1つ)

1. 大幅に上回った	} 問5-1へ
2. やや上回った	
3. ほぼ見込み通りである	⇒ 問6へ
4. やや下回った	} 問5-2へ
5. 大幅に下回った	

【問5で「1. 大幅に上回った」「2. やや上回った」と回答した事業所にお伺いします】

問5-1 当初の見込みを上回った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者数が見込みを上回ったため
2. 利用者一人当たりのサービス量が増えたため
3. 人件費などの事業費を低く抑えることができたため
4. 介護報酬以外の事業収入が得られたため
5. 介護報酬が改定されたため

【問5で「4. やや下回った」「5. 大幅に下回った」と回答した事業所にお伺いします】

問5-2 当初の見込みを下回った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者数が見込みを下回ったため
2. 利用者一人当たりのサービス量が減ったため
3. 人件費などの事業費が見込みより多かったため
4. 介護報酬が改定されたため
5. その他 ( )

問6 第10期計画期間中(令和9年度～11年度)に、貴事業所において新規に実施又は規模の拡充を予定しているサービスがありましたら、下記項目を記入してください。

サービス種類	内容	地区 ※12 生活圏域で回答 してください	時期
【記入例】 認知症対応型共同生活介護	①. 新規 定員 9人 2. 拡充 定員 人	大宮中地区	令和 9年 4月
	1. 新規 定員 人 2. 拡充 定員 人	地区	令和 年 月
	1. 新規 定員 人 2. 拡充 定員 人	地区	令和 年 月
	1. 新規 定員 人 2. 拡充 定員 人	地区	令和 年 月

【12生活圏域の一覧表】 問6の「地区」を記入する際にご参照ください。

圏域	行政区
大宮東	日の出、瑞穂、大和、咲花、阿幸地、舞々木、富士見ヶ丘、黒田、星山1区、貫戸、山本、高原、高原1～2区、田中、源道寺
大宮中	常磐、浅間、神田、木の花、城山、高嶺、宮本、琴平、三園平、二の宮、ひばりが丘、神田川
大富士	万野1～4区、万野希望、宮原1区、外神東
大宮西	神立、松山、羽衣、貴船、神賀、福地、野中1～4区、星山2区、安居山1～2区、沼久保
富丘	宮原、淀師、淀橋、大中里、青木、外神、青木平
富士根南	小泉1～6区、上小泉、大岩1～3区、杉田1～6区
富士根北	栗倉1～4区、舟久保、村山1～3区、栗倉南
上野	上条上、上条下、下条上、下条下、精進川上、精進川下、馬見塚
北山	北山1～4区、山宮1～4区
上井出	上井出、芝山、猪之頭、人穴、麓、根原、富士丘
白糸	内野、狩宿、半野、原
芝川	西山、大久保、長貫、上羽鮎、下羽鮎、稗久保、香葉台、大鹿窪、猫沢、明光台、上柚野、下柚野、鳥並、上稲子、下稲子、内房第1～第4区

問7 第10期計画期間中(令和9年度～11年度)に、貴事業所において提供しているサービスについて、規模の縮小又は廃止を予定している場合は、下記項目を記入してください。

区分	縮小の内容 ※縮小の場合のみ記入	時期	理由
【記入例】 ① 縮小 2. 廃止	・定員 9人→5人 ・その他 ( )	令和 9年 4月	・利用者が少ないため ・サービス提供に必要な人員を確保できないため
1. 縮小 2. 廃止		令和 年 月	
1. 縮小 2. 廃止		令和 年 月	

問8 新規事業への参入や事業拡大を考える場合に、課題や問題となることはどのようなことですか。(主なもの3つまでに○)

- |             |             |            |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 職員の確保    | 2. 職員の育成・研修 | 3. 利用者の確保  |
| 4. 事務作業の簡素化 | 5. 情報不足     | 6. 施設の改善   |
| 7. 基準・規制    | 8. 介護報酬     | 9. その他 ( ) |

問9 これまでに、利用者本人やその家族から以下のような苦情を受けたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                |           |               |
|----------------|-----------|---------------|
| 1. 苦情を受けたことがない | 2. サービス内容 | 3. 利用手続き      |
| 4. 職員の態度       | 5. 施設の設備  | 6. 介護保険外の利用負担 |
| 7. その他 ( )     |           |               |

問10 貴事業所は利用者本人やその家族から受けた苦情について、どのような対応をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 利用者話し合いの場の設置 | 2. ケース検討会等の開催    |
| 3. 苦情内容の蓄積や分析   | 4. 対応マニュアルの作成、改定 |
| 5. 対応状況の情報公開    | 6. その他 ( )       |
| 7. 特になし         |                  |

問11 円滑な事業運営を進めていくうえで、困難を感じることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 事務作業が多い                    | 2. 施設・設備の改善が難しい |
| 3. 必要な情報が入手しにくい               | 4. 従事者の資質向上が難しい |
| 5. 従事者の確保・調整が難しい              | 6. 自治体との連携が難しい  |
| 7. 利用者や家族の介護保険制度に対する理解が進んでいない |                 |
| 8. その他 ( )                    |                 |

問12 貴事業所は、地域の中で次のような取り組みを行っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| 1. 介護保険外の生活支援サービスの提供                   |
| 2. 施設の設備や建物等を地域に開放                     |
| 3. 祭りなどの地域行事に事業所として参加                  |
| 4. 町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり        |
| 5. 民生委員、関係機関等とともに地域の見守りネットワークに参加       |
| 6. ほかの施設等と連携した利用者の支援について手順やマニュアルを整備    |
| 7. 地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援 |
| 8. 介護者の集いを開催・支援                        |
| 9. 職場見学や職場体験・実習の受け入れ                   |
| 10. ボランティアの受け入れ                        |
| 11. 生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化       |
| 12. その他 ( )                            |
| 13. いずれも行っていない                         |

問13 現在、富士宮市内で不足していると考えるサービスをお教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 訪問介護              | 2. 訪問入浴介護                |
| 3. 訪問看護              | 4. 訪問リハビリテーション           |
| 5. 居宅療養管理指導          | 6. 通所介護                  |
| 7. 通所リハビリテーション       | 8. 短期入所生活介護              |
| 9. 短期入所療養介護          | 10. 特定施設入居者生活介護          |
| 11. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 12. 夜間対応型訪問介護            |
| 13. 地域密着型通所介護        | 14. 認知症対応型通所介護           |
| 15. 小規模多機能型居宅介護      | 16. 認知症対応型共同生活介護         |
| 17. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 18. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 |
| 19. 看護小規模多機能型居宅介護    | 20. 介護老人福祉施設             |
| 21. 介護老人保健施設         | 22. 介護医療院                |
| 23. 居宅介護支援           | 24. 介護予防支援（地域包括支援センター）   |
| 25. その他 ( )          | 26. 不足しているサービスはない        |



●施設・居住系サービス事業者（依頼文の裏面に詳細添付）の方のみにお伺いします。

問 15 入所（入居）前の居所についてお答えください（令和7年4月～12月までの状況）。

1. 居宅（ひとり暮らし）	人
2. 居宅（家族と同居）	人
3. 介護老人福祉施設	人
4. 介護老人保健施設	人
5. 有料老人ホーム	人
6. サービス付高齢者向け住宅	人
7. 介護医療院	人
8. 認知症対応型共同生活介護	人
9. 養護老人ホーム	人
10. その他（ ）	人
合計	人

問 16 退所（退居）後の居所についてお答えください（令和7年4月～12月までの状況）。

1. 居宅（ひとり暮らし）	人
2. 居宅（家族と同居）	人
3. 介護老人福祉施設	人
4. 介護老人保健施設	人
5. 有料老人ホーム	人
6. サービス付高齢者向け住宅	人
7. 介護医療院	人
8. 認知症対応型共同生活介護	人
9. 養護老人ホーム	人
10. 病院	人
11. 死亡	人
12. その他（ ）	人
合計	人

問 17 貴事業所の稼働状況を教えてください。

① 介護老人福祉施設

	居室形態	居室形態ごとの 定員数	稼働状況 (あてはまるものすべてに○)
広域型	多床室	人	1. 基本的にすべての居室形態で満員 2. 居室形態によっては空きがある 3. 時期によっては空きがある 4. 常に空きがある
	従来型個室	人	
	ユニット型（個室的 多床室を含む）	人	
地域密着型	多床室	人	1. 基本的にすべての居室形態で満員 2. 居室形態によっては空きがある 3. 時期によっては空きがある 4. 常に空きがある
	従来型個室	人	
	ユニット型（個室的 多床室を含む）	人	

② ①以外の介護保険施設等

	定員数	稼働状況 (あてはまるものすべてに○)
介護老人保健施設	人	1. 基本的にすべての施設で満員 2. 施設によっては空きがある 3. 時期によっては空きがある 4. 常に空きがある
介護付き有料老人ホーム・ サービス付き高齢者向け住宅	人	1. 基本的にすべての施設で満員 2. 施設によっては空きがある 3. 時期によっては空きがある 4. 常に空きがある
軽費老人ホーム	人	1. 基本的にすべての施設で満員 2. 施設によっては空きがある 3. 時期によっては空きがある 4. 常に空きがある

